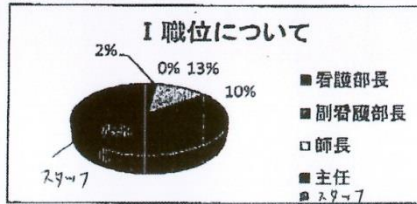


平成28年度西播地区三支部合同研修会アンケート集計

参加者	55
回答数	48

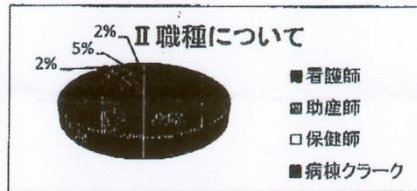
I 職位について

看護部長	1
副看護部長	0
師長	6
主任	5
スタッフ	36



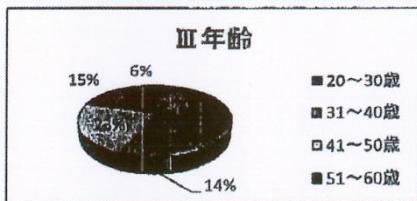
II 職種について

看護師	38
助産師	1
保健師	0
病棟クラーク	2
介護福祉士	1



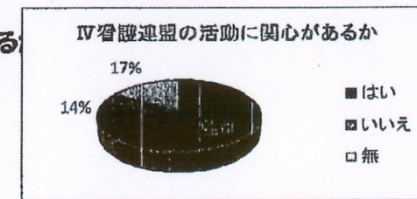
III 年齢

20～30歳	20
31～40歳	7
41～50歳	11
51～60歳	7
61歳以上	3



IV 看護連盟の活動に関心がある

はい	33
いいえ	7
無	8



V 本日の講演会の感想

- 笑い楽しい講演でした。ありがとうございました。
- 心が和む講演を聞くことで日頃のストレスがふっとびました。
- 笑うことの大切さを知りました。
- 笑う事はすごく大切だと思います。仕事中でも笑顔を見せる事で利用者の方も笑顔になって下さることはすごく良いことだと思います。これからも笑顔をわすれず仕事に取り組んでいきたいです。
- 久々にこんなに笑いました。一人暮らしだと家で表情がかわらないので、朝夕やってみようと思います。
- とても学べる講演会で楽しく話をきけました。研修でこんなに笑ったのはじめて。笑うことはとてもいいことだと思います。患者さんに笑顔がとどけるようにしていきたいです。
- とても楽しく参加させて頂き、リフレッシュしました。
- とても楽しい時間をありがとうございます。
- 笑いとユーモアをまわりにひろめていきたい。仕事にとりいれていけそうです。

○中井先生の講演とても笑えました。
○あつという間でした。楽しかった。自分のために活用しようと思う職場にも家族にもいかせると思った。
○顔が笑う、心が笑う、脳が笑う、ユーモラス好奇心、協調性が大事。
○ストレスを少なくするために笑いが大事
○中井宏次さんの話を聞いて、本当に楽しく面白い話ばかりでした。
○笑う事の大切さをひしひし感じました。帰って家族にも聞かせてあげたいと思います。
○人生が豊になりそうです。
○笑うことの大切さを改めて実感できました。
○とても楽しい講演会でした。思いっきりわらえて、とてもスッキリしました。
○仕事でストレスも溜まりますが、笑いを大切に講演での学びを生かして働いていきたいと思えます。患者さんや、スタッフにも今回のことを伝えていきたいです。
○始終笑いの絶えない講演でとても楽しかったです。わらうも変えてながら笑いの必要性、本当の健康とは何かを教えて頂いたので分かりやすいのは勿論、記憶に残りやすかったです。
○楽しかったです。仕事、職場に「笑いをいかしていこう」と思います。
○今日から「私は幸せです」「幸せでした」と言っていけるようになります。
○すみません、ダジャレがあまり好きでなかったので連発されている時はあまり笑えませんでしたが。ためしてガッテンも好きでないのでついはいけませんでしたが。本当にすみません。それ以外は良かったです笑ってきけました。

○素晴らしい研修会でした。楽しい時間でした。いろいろ考えさせていただきました。
○人生としても仕事としてもためになる講演でした。患者さんに返していきたいです。
○講演会とてもおもしろかったです。仕事で笑顔を大事にしたいと思いました。
○講演中は本当に笑いがたえませんでした。良い話を聞きました。ありがとうございます。
○笑いは体に元気をあたえてくれました。
○笑うことが幸せにつながるかと実感しました。悩んでいた気持ちが軽くなりました。
○ありがとうございます。
○笑いの大切さに気付かされました。最近職場でショックなことがあり、悲観的になっていて、仕事もいやだなあと感じていましたが考え方をかえないといけなかったと思います。
○楽しい内容でした。
○本当に笑う事大切なのだと思いました。終わったあと頭があったかなくなった気がしました
○笑うことの大切さを学ぶことができました。職場でも笑顔を大切にしていきたいと思えました
○ユーモアの話、とてもおもしろかった。
○たくさん笑わせて頂きました。笑うこと大切にします。
○日ごろの考え方や支え方変えていきたいと思います。
○すごくいい話で今後の生活に役に立てていきたいと思えます。今日から実践していきたいと思えました。
○とってもたのしく聞かせていただきました。忙しいさの中で忘れかけていた大切なことに気付けた。

○石田まさひろ参議院の話がきけてよかった。
○現在の看護・介護の現状を分かりやすくお話されていて、在宅・ディの話は発想がすばらしいと思えました。今のままで変革できないのならそもそも在り方を考えるのは医療でも活かせる考え方だと感じた。

VI 今後受けたい研修

○今回のような楽しい内容の研修がたくさんあればリフレッシュにつながるので増やしてほしいです
○メディエーターについて
○苦情・クレーム対応について
○メディカルアートディレクターの佐藤和弘さん